

令和元年12月20日

白河市教育委員会

12月定例会会議録

令和元年12月白河市教育委員会定例会会議録

日 時 令和元年12月20日(金)
開 会 午後3時27分
閉 会 午後4時16分

場 所 白河市役所地下第1会議室

報告事項

- (1) 教育長報告
- (2) 各課所報告

○ 出席委員

教育長 芳賀 祐司 1番委員 金子 英昭 2番委員 永山 均
3番委員 沼田 鮎美 4番委員 北條 睦子

○ 出席説明員

理事兼教育次長	菊地 浩明	参事兼教育総務課長	水野谷 茂
学校教育課長	根本 秀一	生涯学習スポーツ課長	田崎 修二
中央公民館長	橋本 薫	図書館長	田中 伸哉
健康給食推進室長	小針 博之	学校教育課主幹兼課長補佐	和知 秀年
学校教育課主幹兼課長補佐兼指導係長 加藤 正行			

○ 書記

教育総務課課長補佐兼総務係長 宮尾 宏樹 教育総務課副主査 佐々木 奈緒美

【午後 3 時 27 分開会】

○教育長

これより令和元年白河市教育委員会 1 2 月定例会を開会いたします。それでは、ただちに本日の会議を開きます。

日程第 2 会期の決定

○教育長

これより日程に入ります。日程第 2、会期の決定ですが、白河市教育委員会会議規則第 4 条の規定により本日 1 日間といたします。

日程第 3 書記の指名

○教育長

次に日程第 3、書記の指名を行います。書記には教育長において、宮尾教育総務課課長補佐、佐々木教育総務課副主査を指名します。

日程第 4 教育長報告

○教育長

次に日程第 4、報告事項に入ります。それでは、私から 3 点報告いたします。

まず 1 点目ですが、平成 2 7 年 1 2 月から 4 年に渡り教育委員を務めていただいた永山均委員ですが、1 2 月 2 2 日で任期満了となります。白河市の教育行政の為に尽力いただいたことを心より感謝申し上げます。後ほどご挨拶をいただきます。それに伴って 1 2 月市議会において、新教育委員として瀧澤学氏が同意されましたのでご報告いたします。

2 点目です。1 2 月議会では大変お世話になりました。教育委員会として提出した、施設の使用料と指定管理者の指定及び補正予算案はすべて可決しましたので、報告します。

3 点目は、ほぼ毎月行っている定例の校長会議でのプロジェクトチームについてです。校長会議では、2 3 人の校長と指導主事が 5 つの教育課題ごとにプロジェクトチームを作り、毎回協議しております。5 つの課題とは「教職員の多忙化解消」「部活動のあり方」「教育課程」「家庭学習習慣化」「ICT 活用」です。各学校の取組を共有したり、統一して取り組むものを決めたりし、学校経営に役立てています。先月お知らせした「遅くても 8 時までに退勤」という決まりはその一つで、「教職員の多忙化解消」チームで検討したものです。「部活動の在り方」は、部活動ガイドラインをもとに協議しております。「教育課程」では、6 校時の授業を少なくすることや標準を上回る授業時数の限度について、小学校教科担任制についても協議しております。「家庭学習習慣化」は統一した家庭学習の習慣化が身につくよう手引きなどの作成を協議しております。「ICT 活用」では、どの小学

校もプログラミングを体験する授業を3～6年で各2時間は設定することとしたところで、今後も校長会議の充実を図り、校長とともによりよい学校経営に努めていきたいと考えております。以上です。

日程第5 各課所報告

○教育長

次に日程第5、「各課所報告」に入ります。各課所の取組や課題など、説明が必要だと思われる事案についてご報告いただきます。まずは、教育総務課より補足事項をご報告いただきます。それでは、お願いします。

(教育総務課長より報告)

○教育長

続きまして、各課所の報告事項について、説明をお願いいたします。

(各課所長より下記案件について報告)

No.	所 属 名	件 名
1	学校教育課	白河市立小学校・中学校の卒業式について
2	生涯学習スポーツ課	成人式について

○教育長

これより一般質問に入ります。ただいまの各課所報告並びに本市の教育行政一般に関し、ご質問をお受けいたします。

○永山委員

卒業式について、昨年度参列させていただいての感想になりますが、6の「来賓並びに教育委員会紹介について」ですが、教育委員会では昨年度より祝辞及び告辞者については紹介をしないということになったかと思うのですが、教育委員も紹介していたり、「来賓並びに教育委員会紹介」と言った後に教育委員だけ紹介しなかったりと学校の対応がバラバラでした。資料で言いますと、「祝辞並びに告辞者については、ここでの紹介を省かせていただきます」というアナウンスは必要だと思います。ただ、次の文章で、「来賓、教育委員会の職員（教育委員を含む）の順に」と、「教育委員を含む」という表現があると、混乱すると思います。少なくともここでは、教育委員は紹介しないことになるかと思います。

また、一番下に「告辞を読まない教育委員会事務局職員の紹介をする」とありますが、教育長、教育長職務代理者には職員が随行するのでしょうか。

○教育長

はい、指導主事がつきます。

○金子委員

私にはつきません。

○永山委員

教育長だけに職員が随行するのであれば、他の学校は全て来賓のみの紹介となりますので、単純に来賓紹介として良いのではないかというのが私の感想です。

○学校教育課長

今のご提案でよろしければ、そのような形で校長会に提示したいと思います。

まず、6が「来賓紹介について」となり、(1)の「並びに教育委員会」を削除し、後ろのアナウンスについてはこの通り実施します。(2)の1つ目の文は削除し、来賓の流れで教育委員会事務局職員も紹介するというところでよろしいでしょうか。

○金子委員

学校では校長会で説明するので迷わないのかもしれませんが、随行者の指導主事を紹介するのかどうか迷う部分がどこかで出てきませんか。

○学校教育課長

はい、たまに問合せがあります。ただ、小学校で1校、中学校で1校だけですので、確認をするようにいたします。

○金子委員

どこかに文字として残していた方が良いと思います。

○教育長

全学校に教育委員会事務局職員が参列するわけではなく、教育長の行く学校だけです。教育長が来る学校が分かるように記載してください。

○学校教育課長

わかりました。

○永山委員

席順も、市長が参列する学校1校だけが変わりますので、その辺も分かるようにした方が良いと思います。以前、校長先生が変わって引継ぎが上手くいっていなかったのか、市長が参列しないのにも関わらず、市側が先頭となっている学校がありました。

○学校教育課長

わかりました。ありがとうございます。

○教育長

他にございますか。

○金子委員

学校教育課関係で、3ページに1月14日から教育課程編成協議会が学校ごとに始まるとありますが、令和2年度の小中学校の教育課程編成に向けて、教育委員会としてどのような点に力を入れていくのか、先ほどの教育長からの報告でも具体的なお話がありました。それらを踏まえ、何点か教えてください。

○学校教育課長

1番大きい点としては、6校時の設定があります。特に中学校は授業時数が増えないので、長期休業を短くした分、授業日が増え、ゆとりが生まれます。そのゆとりを使い、5校時を増やすことで、部活動を早めに終了し、先生方が放課後、授業の準備等に取り組めるようにしていきたいと考えております。それから、プログラミング教育が完全に実施となります。今年度、試験期間として、教育委員会で用意した教材が使える旨を各学校に案内していました。結果的に、学年は様々ですが、全ての学校で実施し、体験できています。今後は、カリキュラムに沿って実施していく予定です。また、小学校については、外国語活動が3、4年生で20時間増え、さらに5、6年生では教科化され、教科書が導入されます。以上、今後も何かありましたら、お伝えしていきたいと思っております。

○教育長

補足しますと、小中学校の年間の授業時数は文部科学省が定めており、標準授業時数と言います。各学校では、その標準授業時数を上回る授業時数を取っていました。すると、6校時が増えます。それにより、授業の進度を少し緩めたり、理解しにくい困難な部分に時間をかけられたりするという利点はあります。ただ、余剰時数をあまりに取りすぎたという部分があったので、市内の小中学校の余剰時数の限度を15時間から20時間とし、6校時を減らしてゆとりのある日課にできないかと考えております。また、保護者が早く家を出なければならぬ等、各家庭の実態があるので難しいかもしれませんが、登校時刻を遅らせられないかということも検討しています。このように時間を上手く調整することを考えています。

○金子委員

6校時を少なくするのは良いことだと思うのですが、年間の総授業時数の上限を決めた場合、例えばインフルエンザで学級閉鎖、学校閉鎖となった場合は授業日数が不足します。その影響で、春休みが短くなった年が過去にはあった気がしますので、考えていただいていると思いますが、その辺りについても配慮しながら決めていただければと思います。

○教育長

はい。その辺りも考えておまして、例えばインフルエンザで学級閉鎖となった場合、3日程度続きます。そうしますと、3日×5時間＝15時間となり、ぎりぎりの時間となりますが、その場合には、5校時である程度カリキュラムを組んでいますので、6校時を増やして対応したいと思います。子どもたちがしっかり学習できるよう、十分な時間は確保していかなければならないと思っております。

○金子委員

ありがとうございます。もう1点よろしいでしょうか。報告の内容ではないのですが、公民館の受講生を募集する際、なるべく1人でも多くの方に受講していただきたいという考えが基本ではありますが、なかなか上手くいかないということでこの場で話題にあがったかと思います。年が明けますと、次年度の募集が始まるかと思っておりますので、どのように考えているのかお聞かせください。

○中央公民館長

確かに、なかなか上手くいかない現状があります。現在、受講生が定員を超えた場合には抽選を行っています。中央公民館の主催教室は22ありますが、22全ての教室を申し込むことも現在の制度では可能です。22全てという方はおりませんが、3つ、4つの教室を受講されている方もいますし、抽選の結果どの教室も受講できなかったという方がいるのも事実です。その点について、この席でも意見をいただきました。最高でも受講は2つの教室までとするか、その辺りのめやすを内部で調整しております。また、過去に同じ教室を受講していた方についてはご遠慮いただくという考え方もございますが、その教室を好んでくださっている方が受講できなくなってしまうので、申し込みの上限を決める方向で検討しています。

○金子委員

苦しいところだと思います。中には定員に満たない教室もありますので、2つという上限が出来ると、空いているにも関わらず申し込みができないという状況が出てきてしまいます。1人に対していくつかの教室までと制限するのも1つだと思いますが、そこに柔軟性を持たせて対応するのかどうか考えなければなりません。また、何度も同じ教室を受講している方は、その内容をさらに深めていきたいという思いがあるのかもしれないので、昨年度受講したので今年度は遠慮してくださいというのも難しい場面が出てくるような気がします。受講生の不満も解消しながら、多くの方に楽しんでもらえるよう、受講生の立場に立って最善の方法を考えていただければと思います。

○中央公民館長

次年度の募集は3月1日からを予定しております。それまでには、当然しっかりとした形をつくりましますので、また報告いたします。

○金子委員

ありがとうございます。

○沼田委員

来年4月から小学校での英語教育が拡大されるということで、1点お聞きします。近くにブリティッシュヒルズという英語を勉強できる施設がありますが、現在、そちらの施設で学ぶ機会は白河市では設けているのでしょうか。

○学校教育課長

残念ながらありません。

○沼田委員

実は先日、那須町のALTの方と那須塩原市の保護者の方とお話する機会があり、どちらの自治体でも夏休み等に教育委員会の企画でブリティッシュヒルズを訪れる機会があるということを聞きました。白河市でも近くに施設がありますので、ぜひそのような機会を企画していただきたいと思い、提案いたします。

○学校教育課長

検討したいと思います。

○沼田委員

よろしく願いいたします。個人で行くとなると負担が大きいため、一部費用補助のような形でも良いと思います。何度か訪れたことがあるのですが、授業の英語とはまた違った触れ合いができるのではないかと思います。ぜひ子どもたちにそのような経験をさせてあげたいと思いました。

○金子委員

確か、泉崎村でもそのような企画を実施していますね。

○学校教育課長

はい。

○金子委員

東白川郡でもどこかで実施していた気がします。

○教育長

鮫川村だったと思います。

○金子委員

確かに良い経験にはなると思います。刺激になりますね。

○教育長

調べて検討してください。

○学校教育課長

はい。費用等調べて検討したいと思います。

○沼田委員

もう1点、よろしいでしょうか。もうすぐ冬休みに入りますが、来年度の学力テストに向けて今から少しずつ学習できるよう各学校へ指導をお願いしたいと思います。今年度は、4月になってから慌てて学力テストに向けて勉強しているような姿が見受けられたので、少しずつ力がついていくような学習指導をしていただけたらと思います。

○教育長

このことについては、校長先生方にもお話しました。時間をかけて計画的に丁寧に指導していくことが大事だという話をしています。さらに校長先生方に話をしていきたいと思っています。

○沼田委員

よろしくお願いいたします。

○教育長

その他、ございますか。

○北條委員

10月から市内の中学生の英語の勉強を見ることになりました。その子は、ドイツから白河へホームステイに来た方を受け入れた際に、ドイツの子と英語で交流したのをきっかけに、英語をさらに勉強したくなったそうです。ホームステイをきっかけに、さらに英語を学びたいという気持ちになったのは、素晴らしいことだと思いました。白河市はフランスのコンピエーニュ市と姉妹都市になっていますが、外国の方を招いて英語の楽しさを感じる機会を作っていただくことで、英語を学びたいというきっかけになれば良いと思います。報告しました。

○学校教育課長

ありがとうございます。

○生涯学習スポーツ課長

今年、白河市のスポーツ少年団とドイツスポーツ少年団との交流ということで、ドイツ

スポーツ少年団から9名の方が白河にホームステイにいらっしゃいました。今までは、福島市、郡山市、いわき市、会津若松市だけで実施していたのですが、今回初めて白河市で実施しました。そのようなきっかけになったのであれば、今後も継続していきたいと思えます。

○北條委員

ぜひ、よろしくお願いいたします。

○教育長

フランスへも3月の春休み中に1週間、中学生が行く予定です。

○教育長

他に、ございますか。それでは、これにて一般質問を終了いたします。

日程第6 その他

○教育長

次に日程第6、その他に入ります。各課所の取組や課題などについてご意見・ご質問等がありましたらこの場で取り上げたいと思いますが、何かございますでしょうか。

○教育長

それでは、以上で、白河市教育委員会12月定例会を閉会いたします。

【午後4時16分閉会】

以上の記録が正確なことを認め、ここに署名する。

令和2年1月21日

教 育 長

1 番 委 員

2 番 委 員

3 番 委 員

4 番 委 員